

11/12 市道関辺番沢線「谷中橋」^{やなかぼし}開通
●谷中橋（表郷番沢）

地元からの拡幅要望とともに、老朽化が進んでいたため、平成26年度から架け替え事業を行ってきた「谷中橋」が開通しました。新しい橋は、車道が二車線になり、歩道も整備され、安全な通行ができるようになりました。

開通式では関係者によるテープカット・くす玉開きの後、表郷幼稚園の園児がダンスを披露し開通を祝いました。



▲渡り初めする鈴木市長と園児たち

11/18 第30回 ふくしま駅伝
●白河市～福島市

しらかわカタルスポーツパーク陸上競技場をスタートし、福島県庁前までの16区間・95.0kmを県内の市町村53チームが繋ぎました。

年間を通して練習を重ねてきた白河市チームは、5時間22分52秒のタイムで総合第15位（市の部第9位・敢闘賞）の成績を取めました。



▲㊦一斉にスタートする選手 ㊦ゴール後の白河市チーム

11/10 まだまだ知られていない戊辰戦争
●旧脇本陣柳屋旅館 蔵座敷（本町）

地域の魅力発見のため、県内外のあまり知られていない戊辰戦争に関する講話会を全5回開催しています。4回目となる今回は、我妻祐輔^{あづまゆうすけ}さんが講師を務め、東地域の釜子陣屋の成り立ちや、藩命が届かず苦悩しながらも東軍側についた越後高田藩士たちの戦いぶりとその後を語りました。



▲講師を務めた坂本屋総本店7代目の我妻さん

11/11 第24回中山義秀文学賞公開選考会
●市立図書館りづらん

日本の歴史を素材とした歴史・時代小説で、昨年度に刊行された中から最も優れた作品に贈られる中山義秀文学賞の公開選考会が開催されました。

作家の高橋義夫^{たかはしよしお}さん・中村彰彦^{なかむらあきひこ}さん・朝井まかて^{あさいまかて}さん、文芸評論家の清原康正^{きよはらやすまさ}さんの選考委員が、29の応募作品から最終選考に残った3作品を講評・選考した結果、戦国期から江戸末期・開国までの九州の隠れキリシタンを描いた、帯木蓬生^{おびきほうせい}さんの『守教（上下）』が受賞しました。



▲多くの文芸ファンが駆け付けた公開選考会の会場

10/27 ~ 30 コンピエーニュ市民が来白
●市内各所

本市の姉妹都市であるフランス・コンピエーニュ市からコンピエーニュ白河協会が本市を訪れ、市内にホームステイし交流を深めました。

29日には歓迎レセプションが開かれ、翌30日には姉妹都市提携のきっかけとなったEAファーマ^{株式会社}福島事業所を見学した後、南湖公園や小峰城跡を訪れました。



▲ツーリズムガイドの案内で市内観光を楽しみました

10/28 11/11 楽しい森林体験教室
●南湖森林公園（菅生館）

10月28日には「健康ウォーキング大会」が行われ、NPO法人南湖森林公園案内人の会の会員と、紅葉に染まった遊歩道を歩きながら自然観察を楽しみました。

11月11日には、森で集めた松ぼっくりや草花などを炭焼きにしたり、焼き芋作りや青竹でご飯を炊いたりする教室が開かれ、参加者は秋の恵みを満喫しました。



▲炭は「鑑賞・脱臭・除湿」の一石三鳥とのこと

10/26 ~ 28 白河戊辰ラーメン合戦
●城山公園

白河戊辰戦争を偲び、東西両軍の地域を代表するラーメン店（東軍：すみれ・北海道、かもめ食堂・宮城県、とら食堂・白河市、めでたいや・会津若松市／西軍：麺屋二郎・鹿児島県、くにまつ・広島県、一風堂・福岡県、花の季・栃木県）が、時代を超え「ご当地の味」でしのぎを削りました。

3日間の売上杯数で競われた結果、7,595杯対6,730杯で東軍の勝利となりました。



11/1 証明書交付端末を設置
●本庁舎市民課待合スペース

待ち時間を短縮！窓口発行よりもお得に！

本庁舎1階にコンビニ交付対応行政キオスク端末を設置しました。マイナンバーカードや住基カードを使用して、窓口の混雑時でも長時間待つことなく、窓口よりも100円お得に住民票の写しや印鑑登録証明書などを取得できます。

このサービスは全国のコンビニエンスストアでも利用できます。

▶利用者第1号として申請を行う鈴木市長
※マイナンバーカードの取得方法は、11ページで詳しく紹介しています。

